

西高に流れる 変革の荒波とは。

今こそ 西高を想う

新旧生徒会を繋ぐ4つの質問



後期生徒会長
江川美咲

前期生徒会長
土橋功武

どうして
生徒会長に？

土橋…どうして生徒会長になろうと思ったんですか？

江川…えっと初めになんですけど。

中学校の時の自分は色んな事に挑戦しようとはならなかったんですよ。でも、それを変える一番のきっかけは、今年の冬休みの課題で読書感想文だったんです。その際に、「嫌われる勇氣」という本を読んだんですよ。その本には、世界は実はシンプルで、自分が色々と考えてしまうから、世界を複雑にしている。って書いてあって、確かになあと思いついて、今までの自分を振り返ってみて、人の目を気にする機会がたくさんあったんですよ。でも、本を読んで考えが変わって、色んな事に挑戦してみようと思ったんです。それをキッカケに、今年の前期の生徒会に参加したのが始まりでしたね。そこから、生徒会長になろうと思ったのは、七校連の際に感じた「西高と他校の差」だったんです。

土橋…魅力が低め？

江川…そうそう。他の高校は自習室が三つも四つもあるって、仕切りもあ、そっか、土橋君、七校連に居なかったのか！



土橋…そうなんです。 (笑)

江川…ほかの高校の話聞く中で、西高は、他県の高校と比べると改善できる点が多いな。と思ったんですよ。授業中に水を飲みたいとかね。そういう、不満や改善点を生徒総会では、「検討します」としか言えないのがなかったんですよ。でも、それを変えたいなと思って。前期生徒会で得た力を使って少しづつ変えていきたいな。変化する生徒会を作りたいな。と思って立候補しました。

土橋…中学校の時は他者の目を気にしすぎた、と言ってくれたんだけど、今は、もう、その気持ちより「挑戦したい」っていう気持ちのほうが強い感じ？

江川…挑戦するリスクと、挑戦しないで後悔するリスクのどっちが、高いかと考えたら、やっぱり挑戦しようと思って。もし、今回、不信任になってダメだったら不登校になろうかなって思いで立候補したね (笑)。

土橋…私もそうかもしれない。

西高祭をやるという気持ちも強かったし。せっかく、西高に来たんだし。自分の高校の文化祭っていうのを、生徒会長という立場でやってみたって思ったかな。

江川…文化祭はいろいろなことがあったけど、無事終わりましたし…

土橋…ちよっとやめてよね (笑)。つらかったーほんとに。でも、これから組閣があるからね。頑張ってるね。

江川…まず、皆に来て欲しいですね。

スローガンに
込めた思いとは？

土橋…「変革の佐賀西 未来への一步」というスローガンにはどんな気持ちが入っているんですか？

江川…えっと、やっぱり西高には変革の時代が来ていると思います。標準服制度とか。結構、皆が私服を着るようになったし。

土橋…九州の全日制高校で初めての取り組みだもんね。

江川…そうそう。制服のこともあって、西高は色んな事変えていってるじゃん。だったら、変えやすいんじゃないかな。って思って。だからこそ、日常生活の些細な事から変えていきたいな、と思ったんです。

土橋…要するに、変わっている波が今あるから、そこに乗って変えられるマインナーチェンジを図っていきたいって感じね。

江川…そうそう。

土橋…覚えてるかな。始業式で私が生徒会メンバーでずらーと並んだ時に、副校長先生が、「今、佐賀西高校は変化の時です」って言ってらっしゃったんですよ。今回、その変化を大きく掲げてらっしゃるので、是非頑張ってもらいたいですね。

取材メモ②
部活:卓球部
趣味:カラオケ(登下校中も熱唱)
将来の夢:久保田先生のような教師♡
座右の銘:今日を全力で楽しむ

取材メモ①
部活:バトミントン部
趣味:野球観戦
将来の夢:小学校教師
座右の銘:世界はシンプルだ



江川美咲



土橋功武

培ったスキル

どう活かす？

土橋… 私の応援演説でも江川さんについてお話をしても良かったんですけど、江川さんも掲げていた「意見を聞く力」と「企画のスキル」というものを活かして生徒会長として何をしたいですか？

江川… うん。やっぱり、最初の「意見を聞く力」というのは、まず始まりとして先生から聞いた話があったんだけど、月々学校アンケートとかあるじゃん、その一番最後の欄に「学校生活でココ変えてほしい所」を描くスペースがあるらしいのね。で、そこには結構色々書かれるんだって、授業中にそれこそ水筒飲みたいとかトイレにスリッパつけてほしい、とか。でも、先生もそれを見ながら「ふーん、こういうのあるんだあ」ってぐらいで…

土橋… 止まっちゃう？

江川… うん。でやっぱ。そのアンケートも生徒と先生の一方通行な感じがするって言うってらっしゃってて。それで色々考えてたら、自分にも部活動で意見を聞く機会が同じようにあって、そう、一年生が一番多いんですよ、うちの部活（笑）女子だけでも十五人ぐらいいる。



土橋… おオ！

江川… そこでも、意見もいっぱいあるし、その意見をくみ取りながら考えるっていうのは得意というか、日頃やっているしで。培った「意見を聞く力」を使って、意見を繋ぐ架け橋となるような生徒会を作りたくなって思っただけです。ちゃんと意見を先生側に届けて、反映してもらおう。その仕組みのルール作りで大変な所もあるんだと思うんだけど、頑張ってるんですよ。そんな感じです。

土橋… なるほど。企画スキルについては？

江川… 企画のスキルについてはね。前期生徒会でたくさん、西高祭も含めて、色んな企画作ったじゃん？

土橋… そうだね。企画めっちゃたてたね（笑）

江川… それと同時に、色んな問題点も出たよね。本当に。その中で実感したのは、生徒会として「こういうことをして欲しい」と思っても、皆に届かないことが結構多いってことで。それこそ「文化祭の感想巡り」だよ。誰一人やってくれなかったからね。で、やっぱり、その点を考えたら、前期で分かったダメだった部分を後期で生かしたいって思ってた。色々反省点があったじゃないですか。「して欲しいこと」は企画などの事前にもって連絡するとか。

土橋… そうだね

江川… そういう色々な反省点を生かしながら、後期では企画力も発揮させて楽しい生徒会をつくりたいね。そうそう。クラスマッチの時も2年生から意見が多かったよね「なんでバレーなの？」っていう質問が多かった。

土橋… 結局は数字をちゃんと示して証明する形になってしまったんだけどね。

江川… そうそう。でも、そういう機会にちゃんと意見を聞こうって、もちろんその時もクラッシーで聞いてたんだけど、これからは、より深くね。

土橋… 皆の意見を聞いて、その意見をちゃんと企画として成立させる。要は意見から企画までのステップを上げるっていう所も、しっかりしないとイケないし、その意見をしっかりと先生方につなぐという橋っていう所も、綺麗につなげていったら、最高になるかなって思います。

江川… そうだよ、ファンタスティックだよ。まさに。

土橋… うん、ファンタスティック。頑張ってる。

最後に・・・

今までの話を踏まえて、お二人に西高の皆さんに伝えたいメッセージを書いてもらいました。



土橋… 私が書いたのは「挑戦を恐れるなNOYー！」ですね。やっぱり、何事も先ほどもあったように、やらずに後悔するとか。私も、やらずに後悔した経験があって、今、前期生徒会長をしたんですけど、挑戦するってつらいことでもあるし、めっちゃ負荷もかかることだけど、その分出来たときには楽しいと思うし、その達成感はいくらでもない。それこそ、自分の成長につながるものだから、挑戦というものをせずに、自分からチャンスをつぶしてしまうことは、もったいないかなって思っています。そして「NOYー」っていうのは私の座右の銘でもある「毎日全力で楽しむ」ってことで、モチベーションとか、楽しさがないと、どんどんつまらなくなってしまおうと思うから、今あるちっちゃなことから楽しみながら目標を持って、過ごしていくっていうのが大事かなって思ってる。この言葉を皆さんへのメッセージとして書きました。

江川… うわー。綺麗にまとめたきたー笑

土橋… 江川さん。「Change the world 佐賀西 high school」その真意、教えてください。

江川… はい。えっと、私の公約である「変革の佐賀西。未来への一歩。」にかけたといえますか。私達第二学年の英語補助教材の・・・

土橋… Change the world 江川

江川… そう、それにもかけたともいいますか。私だけじゃなくて、皆と一緒に佐賀西を変えていきたいっていう思いが強く。ふつつかない点もあると思います。些細な事でもいいから、よりよい佐賀西高校にしていきたいという思いで、「Change the world 佐賀西 high school」としました。

土橋… 絵も上手だね。まあ、西高の変革だからね。

江川… 見届けていて欲しいし、当事者として関わってほしいな、という思いを込めて書きました。

土橋… いい言葉だと思います。語呂もいいね。素晴らしい。

取材へのご協力ありがとうございました！

取材・文責 田代海（二一三）
写真撮影 岸川真之（二一七）

取材日：十月一日

